

1 国語に関する調査

【特長】

- ・図表等を用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができている。日頃から資料を用いてまとめやふりかえりの活動を積極的に取り入れてきた成果と考えられる。
- ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、内容の大体をとらえることができている。

【課題】

- ・目的や意図に応じて書いたり、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したりすることに課題がある。活動の前に、何のために書くのか、読み手（相手）を明確にしたり、ワークシート等を活用し、構成や書き方の枠組みが整理できるようにしたりする学習に取り組ませたい。
- ・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題がある。新出漢字を使った短文作りを繰り返し行うことで、定着を図りたい。

2 算数に関する調査

【特長】

- ・平行四辺形等の図形について、コンパス等を用いて正確に作図することができている。作図の手順を一つずつ確認しながら進めたり、ICT機器を用いたりした成果だと考えられる。
- ・基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できている。求め方を友達に説明したり、友達と教え合ったりする活動に取り組んだ成果だと考えられる。

【課題】

- ・角の大きさについて理解に課題がみられた。改めて分度器の使い方を復習していくことと、時計の針等身近な題材を用いて角度と日常生活のつながりを意識させていく。
- ・「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことに課題がある。図や数直線を用いたり、10%がもとの量からどれだけ増えるのかを商品の重さやラベルなど具体物を操作する活動を取り入れて実感させたりする。

3. 理科に関する調査

【特長】

- ・乾電池の直列つなぎに関する知識が身に付いていたり、赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いを理解したりすることができている。自分で回路をつくった経験や、実験結果や観察記録をまとめたりする活動が効果的であったと考えられる。

【課題】

- ・水の蒸発や氷がとけてできた水が海に流れていくこと等について、理科で学習したことと関連付けて理解することに課題がある。実験したことを図式化したり自分の言葉で説明したりして、学習内容を整理してまとめる活動を取り入れたい。

4 児童質問紙の結果より

【特長】

- ・「人の役に立つ人間になりたい。」と考えている児童が多い。異学年交流のなかよし活動等を通して、みんなのために活躍したいという思いを大切に、協力してよりよい活動ができるように自主性や自己有用感の育成を図っていききたい。
- ・「友達関係に満足している。」と回答した児童が多い。安心できる友達と、学校生活を送ることができていると考えられる。

【課題】

- ・「読書をまったくしない。」「新聞を読まない。」と回答した児童が多い。活字離れを防ぐためにも、読書の時間を充実させたり、授業等で新聞に触れる機会を増やしたりしていききたい。
- ・「国語や算数の学習があまり好きではない。」と回答した児童が比較的多い。「できた」「わかった」と実感できる小さな成功体験を積み、自信を回復し、苦手意識を和らげるような授業を工夫していききたい。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- ・各教科等において、タブレット端末等のICT機器を有効に活用し、自分の考えや感想を互いに伝え合う活動を取り入れることで、話す力、聞く力を身に付けさせたい。
- ・総合的な学習の時間等での地域学習や、社会教育と連携した郷土を愛する心情を育てる体験学習の充実を図る。
- ・道徳や学級活動の時間をはじめ様々な場面で、自分のよさに気づき、よりよい学校生活にしていこうとする気持ちや実践力を育むとともに、いじめを許さない雰囲気づくりに努めていく。
- ・児童の心身の状態や学習状況の把握に努めるとともに、一人一人に寄り添った心のケアや学習支援、学習環境の充実等、きめ細かな支援を進めていく。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- ・朝食を毎日きちんと食べ、同じくらいの時間に起床する等の規則正しい生活リズムができています。引き続きご家庭でのご支援をよろしくお願いします。
- ・児童が読書に進んで取り組めるように、図書館に行く機会を設けたり、家庭で読書の時間を作ったりする等、読書への興味・関心を高めるような働きかけをお願いします。
- ・お子さんと一緒に、地域の行事やボランティア活動等に参加していただき、子どもたちが地域の一員としての意識をさらに高められるようにご協力をお願いします。